

～2020年度 地域密着型金融の取り組みに関する基本方針～

2018年度から新たにスタートさせました第10次3か年計画『ちゅうしんサポート力深化×進化（しんか）2018』では、基本戦略の一番目に「支援力・営業力の深化×進化」を掲げ、中小企業における「起業・創業・成長・衰退・再生」といった様々なライフステージでの課題解決・成長支援等の取組みを強化し、地域活性化や地域の持続的な発展を目指しております。

現在の厳しい経済環境下において、当金庫が地域金融機関として果たすべき役割は大きくそのためにも円滑な資金供給などの地域密着型金融をさらに推進することが重要であります。そこで、地域密着型金融の深化として、次の3項目について重点的に取り組んでまいります。

- ①お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
- ②地域の面的再生へ積極的な参画
- ③地域やお客様に対する積極的な情報発信

これからも地域の一員として信用金庫本来の使命を果たし、地域社会との連携を深め、お客様満足度が向上する金融サービスを提供し、もって地域社会の持続的な発展に貢献することができるよう、地域密着型金融推進計画に真摯に取り組む所存です。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

創業支援

- ・ 起業・創業者に対する支援の強化

成長支援

①外部機関等との連携強化による企業支援

- ・ 産学官連携による『ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度（愛称:グッドサポート）』の継続実施
- ・ 近畿経済産業局、特許庁、発明協会による知的財産経営支援
- ・ 「知財ビジネスマッチング」（新商品開発の支援）と「知財ビジネス評価書作成支援事業」による企業価値向上の支援
- ・ 奈良県不動産専門家協会との連携強化
- ・ 公的機関や各種中小企業支援機関が実施する中小企業・小規模企業支援施策の活用推進
 - 各種補助金の活用推進
 - 各種専門家派遣制度の活用推進
 - 奈良県よろず支援拠点との連携による中小企業支援の強化
 - 奈良県による支援施策の活用推進（県制度融資、企業立地施策等）
 - 連携機関が実施する中小企業支援サービスの活用推進
- ・ 協定締結信用金庫（城南信用金庫・大垣西濃信用金庫）、全国信用金庫との連携の有効活用
 - よい仕事おこしネットワークの活用によるマッチング支援

②仲介機能の強化

- ・ちゅうしんサポートステーションの機能強化（「外部専門家リスト」の整備による営業店との情報共有等）
- ・信金中央金庫、全国信用金庫との連携によるマッチング機能の強化

③中小企業への高付加価値の提供

- ・異業種交流組織の「ならちゅうしん経営研究会」、「ちゅうしんビジネスクラブ」会員企業に対する経営サポート強化

経営改善・事業再生支援

- ・経営支援選定先に対するコンサルティング機能を発揮した経営改善支援
- ・奈良県中小企業再生支援協議会、奈良県経営改善支援センター等の外部機関や外部専門家との連携強化による実効性のある経営改善・事業再生支援

事業承継支援

- ・後継者を対象としたちゅうしんビジネススクールの実施による事業承継支援
- ・信金キャピタル(株)、(株)日本M&Aセンター、(株)トランビ、(株)バトンズとの連携による事業承継支援
- ・奈良県事業引継ぎ支援センターと連携した事業承継支援

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ・担保、保証に過度に依存しない融資への取組み
- ・事業性評価融資への取組み
- ・「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ・少子化問題への対応（多子世帯優遇商品、赤ちゃん世帯優遇商品の推進）
- ・環境を意識した商品の発売

地域の面的再生への取組み

- ・自治体や公的機関、他金融機関との連携強化
- ・コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援・融資
- ・NPO法人との連携強化

4. CSR（企業の社会的責任）の推進

- ・「なら・ちゅうしん基金」をベースとした各種活動の啓蒙
- ・地域イベント等への参画

以上